

雨漏調査 レインボービューシステム

調査工法(紫外線投射発光調査)



紫外線投射発光調査とは、

《一般社団法人 全日本雨漏調査協会》が認定する雨漏り調査技師により、
特殊な7色に発光する調査液  と紫外線照射器を用いて、
雨漏り箇所の浸入原因を特定する為に考案された工法です。

雨漏調査工法:特許 第 5366338 号



工法が生んだ5つのメリット

新規性

専用の調査液を発光させて調査する画期的な方法を開発。
雨漏りの原因となる雨水の浸入箇所やその経路を即座に
発見し、かつ複合原因も特定出来る。

進歩性

木造建築はもちろん、鉄骨コンクリートなど、構造・工法を問わず、
あらゆる建物に対応します。

簡易性

調査方法は簡単。専用の調査液を構造物の上方から下方に流し、
紫外線を当てると発光するため、的確に雨漏りの部位が発見できます。

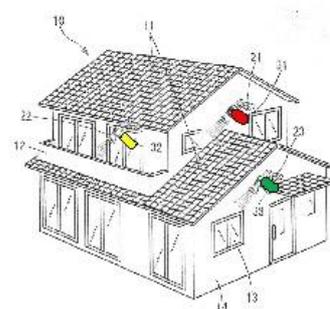
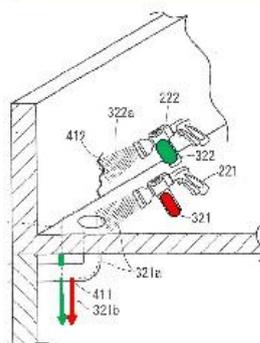
利便性

今まで雨漏りの発見は、雨の降る日に限られていましたが、
当社の方法は天候を選ばず、晴れた日でも調査が可能です。

低コスト

従来技術では、雨漏りの発見は経験豊富な専門家に頼る方法でしたが、
この調査方法では雨水の浸入口を特定できる事から、
余計な工事の必要もなくなり、低コストが実現しました。

光って分かる雨漏り検査



※色を見るだけで原因箇所を特定する

雨漏調査例

